「インテージデータセット」利用規約

株式会社インテージ

制定 2021/7/28

利用者が、株式会社インテージ（以下「当社」といいます。）より、株式会社インテージテクノスフィア（以下「テクノスフィア」といいます。）を通じて、「インテージデータセット」の提供を受け利用をするに当たっては、本「インテージデータセット」利用規約（以下「本規約」といいます。）の内容が適用されるものとします。

第1条（定義）

本規約において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによるものとします。

(1) 「インテージデータセット」（以下「本データセット」といいます。）とは、当社が自己の業務として実施しているサービスに関するデータであって、テクノスフィアのウェブサイトにより通知するデータをいい、当該データの複製物及び当該データの利用に伴う関連資料等を含むものとします。

(2) 「利用申請者」とは、本データセットの利用を希望し、第４号に定義する利用申請書を提出した法人をいいます。

(3) 「利用者」とは、利用申請者のうち、当社の審査合格後、本規約及びテクノスフィア所定のサービス規約に同意することを証した書面（以下、「同意書」といいます。）を提出した者をいいます。

(4) 「利用申請書」とは、利用申請者が本データセットの提供の可否の審査を受ける目的等で、テクノスフィアを通じて当社に提出する所定の「利用申請書」をいいます。

(5) 「教員・受講者」とは、利用者に所属（職員、在学生など、正規の在籍に限る）する者のうち教員代表者及び当該教員代表者と同一組織（学部、学科、研究室等の名称を問わない）において当該教員代表者の管理の下で研究活動を行う者であって、利用申請書記載の教員代表者（以下「教員代表者」といいます。）及び本データセットを使用する者をいいます。

第2条（利用許諾）

1. 当社は、利用者に対して本データセットの利用を許諾します。
2. 本データセットの利用に対する対価は、これを無償とします。

第3条（利用許諾の範囲）

1. 利用者は、本データセットを、情報学に関連する教育にのみ利用することができるものとします。
2. 本データセットは、教員・受講者のみが使用できるものとします。
3. 利用者は、教員・受講者に本規約を遵守させるものとし、教員・受講者の義務違反について責任を負うものとします。
4. 利用者は、当社の書面による事前の承諾を得ることなく、教員・受講者以外の第三者に対して本データセットを開示、提供、貸与、公衆送信（送信可能化を含む）、配布等をしてはならないものとします。
5. 利用者は、本データセットの利用に関連して知得した当社の営業上、技術上その他業務に関する一切の情報を、当社の事前の書面による承諾なく教員・受講者以外の第三者に開示、提供又は漏洩してはならないものとします。
6. 利用者は、本データセットから個人を特定する行為を行ってはならないものとします。
7. 利用者は、当社の行う事業・業務と競合して本データセットを利用し、又は競合するおそれのある分野もしくは第三者に対して利用するなど、当社のサービスに関する利益を害する行為もしくは当社の事業を妨害する行為、又はそのおそ

れのある行為をしてはならないものとします。
8.　利用者は、本データセットを構成する個々のデータに、著作権、人権、プライバシーの侵害等につながると判断される情報等の不適切な情報（以下「不適切情報」といいます。）が含まれていることを発見した場合、直ちに当該データの利用を中止するとともに、当社に報告し、当社の指定する方法に従って当該データの取扱をするものとします。また、当該不適切情報に関する事実・情報を第三者に開示してはならないものとします。
9.　利用者は、当社が本データセットの差替を求めた場合、速やかに利用中のデータ（以下「旧データ」といいます。）の利用を中止し、提供したデータの利用に切り替えなければならず、また、当社の求めに応じて旧データを削除しなければならないものとします。
10. 当社は、明示又は黙示を問わず、本データセットの完全性、特定目的適合性、有用性等について、いかなる保証も行わないものとします。

第4条（提供の方法）
本データセットの提供は、テクノスフィアを通じて行うものとし、本データセットの提供に関する利用者と当社の間の連絡等は、別に指定する場合を除き、テクノスフィアが実施する事業である「教育機関向け支援/PBL支援」（以下「教育支援」といいます。）を通じて行うものとします。

第5条（個人情報の扱い）
利用者は、利用申請書及び第8条に記載の利用報告書等に記載された、教員・受講者の氏名、所属、メールアドレス等の個人情報（以下「個人情報」といいます。）を、本データセット提供に関する利用者への連絡等の業務、統計、及び研究発表等の収集・整理・分析等を目的に、当社が利用することについて、教員・受講者に通知し、同意を得るものとします。なお、当社は、個人情報を、当社の個人情報保護方針(https://www.intage.co.jp/company/personal/)に従い、適切に取り扱います。

第6条（研究成果の公表）
1.　利用者は、本データセットを利用した研究の成果（以下、「研究成果」といいます。）についてメディアを対象とした広報や研究報告等を行う場合（メディアから取材依頼を受けた場合を含む）は、事前に当社の許諾を得るものとします。
2.　利用者は、研究成果を公表する場合、当該研究がテクノスフィアを通じて当社より提供を受けた本データセットを分析した結果に基づくものであることを、別途指定する表記方法に従って、かつ印刷、映像、放送その他直接知覚することのできる方法を用いて明示しなければならないものとします。ただし、当該義務は、当社の保有する商標、サービスマーク、ロゴ等の利用を許諾されたものと理解してはならず、利用者は、当社の承諾を得ることなく当社の保有する商標、サービスマーク、ロゴ等を使用してはならないものとします。
3.　利用者は、研究成果を公表する場合は、当該成果にかかる出版物又は印刷物等の資料に、適切な例示を超えて本データセットを掲載してはならず、本データセットから知得した、特定の個人及び組織を識別することのできる情報、人権やプライバシーの侵害につながる情報等を記述してはならないものとします。
4.　利用者は、研究成果を公表した場合は、当該成果にかかる出版物又は印刷物等の資料及び当該資料の文献情報等を当社へ提出するものとし、当該文献情報等を、当社が出版物やウェブサイト等に掲載すること並びに研究成果の収集・整理・分析等に利用することに同意するものとします。

第7条（研究成果の帰属）

1.　利用者が本データセットを利用して開発した技術、システム等に関連する知的財産権は、利用者に帰属するものとします。

2.　当社は、本規約に明示的に定められている場合を除き、本データセットにつき、何らの権利も利用者に許諾するものではありません。また、本データセットについての特許権、著作権その他一切の知的財産権は当社に留保され、本データセットの提供によって利用者に移転するものではありません。

3.　利用者から提出された情報を利用して、当社が行った分析結果などに関連する知的財産権は、当社に帰属するものとします。

第8条（利用報告書の提出）

利用者は、当社が要請した場合、本データセットの利用状況及び本データセットを利用した研究活動に関する利用報告書を当社へ提出するものとします。

第9条（期間）

1.　本データセットの利用期間は、同意書に定める通りとします。

2.　本データセットの利用期間延長を希望する場合その他利用申請書又は同意書の内容に変更が生じた場合（教員・受講者の変更を含みます。）は、速やかに当社に報告し、当社から求めがあった場合は改めて同意書を提出するものとします。

3.　本データセットの利用期間終了後も第6条から第8条、第10条から第14条の規定は有効に存続するものとします。

第10条（データの利用中止・削除）

1.　利用者は、本データセットの利用期間又は当社がテクノスフィアとの間で締結した「データ提供に関する契約書」が終了した場合、利用者が本データセット提供の終了の申し出をした場合、利用者において本規約に違反する行為により当社から本データセット提供を解約する旨の通知を受けた場合その他当社から合理的な理由に基づき利用中止の要請を受けた場合は、速やかに本データセットの利用を中止し、本データセット及びこれを加工して得られたデータの全てを削除するものとし、当社から要求があった場合は、削除した旨の書面を当社に提出するものとします。

2.　利用者は、本規約に違反したことにより当社に損害を与えた場合、本データセット提供の終了の有無にかかわらず、当社に対して当該損害を賠償する責を負うものとします。

第11条（免責事項）

当社は、本規約に明示的に定めのある場合を除き、利用者に生じた損害について、一切責任を負わないものとします。何らかの理由により当社が責任を負う場合であっても、請求原因の如何を問わず、本規約に関して当社が利用者に対して負う損害賠償責任の範囲は、当社の責に帰すべき事由により、又は当社が本規約に違反したことが直接の原因で利用者に現実に発生した通常の損害に限定され、また、当社の責に帰すことができない事由から生じた損害、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益について当社は賠償責任を負わないものとします。

第12条（反社会的勢力の排除）

1. 利用者は、現在及び将来において、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から５年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等その他これらに準ずる者（以下、これ

らを総称して「暴力団員等」といいます。）に該当しないこと、及び次の各号のいずれか一にも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを表明し、保証するものとします。

(1) 暴力団員等が経営・運営を実質的に支配していると認められる関係を有すること

(2) 暴力団員等が経営・運営に実質的に関与していると認められる関係を有すること

(3) 自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること

(4) 暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること

(5) 役員又は経営・運営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること

2. 利用者は、自ら又は第三者を利用して次の各号のいずれか一にでも該当する行為を行ってはなりません。

(1) 暴力的な要求行為

(2) 法的な責任を超えた不当な要求行為

(3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為

(4) 風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて当社又はテクノスフィアの信用を毀損し、又は当社又はテクノスフィアの業務を妨害する行為

(5) その他前各号に準ずる行為

第13 条（協議事項）

本規約に定めのない事項が生じた場合は、利用者及び当社は誠意を持って協議し、問題を解決するものとします。

第14条（管轄裁判所）

本規約の準拠法は日本法とし、本規約に関して訴訟の必要が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とするものとします。

第15条（利用規約の変更）

本規約の内容は、当社の都合により、利用者への事前の通知なしに変更・追加・訂正されることがあります。変更・追加・訂正は、テクノスフィアのウェブサイトに掲示した時点で有効となります。